

“女性の12人に1人が乳がんにかかっています”

乳がん検診を受けて安心した日々を送りましょう

乳がんになる人が増加していることをご存じですか。乳がんは乳腺に発生する悪性腫瘍で、症状は、しこり・皮膚のくぼみ・乳首の陥没・脇の下やしこりなどさまざまです。乳がんを予防する方法は今のところありませんが、乳がんはごく早期なら95パーセント、しこりが小さいうちに見つければ90パーセント近くが治ります。マンモグラフィーは、しこりとして触れない早期のがんも発見できます。まだ、乳がん検診を受けたことのない方は、ぜひ受診してください。



乳がん検査の方法

医師による視触診とマンモグラフィー（乳房のレントゲン撮影）



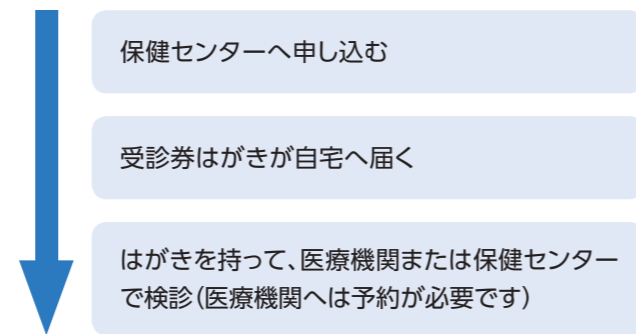
乳がん検診は、2年に1度が目安です

乳がんは、発生したころは進行が遅く、ゆっくり大きくなります。そのため、2年に1度の検診で十分に早期発見の効果があります。

10月18日は「ジャパンマンモグラフィーサンデー」

日曜日にがん検診が受けられます。
対象 5月に保健センターから送付した「乳がん検診クーポン券」をお持ちの方
定員 30人(先着順)
申し込み 行田中央総合病院健康管理センター

乳がん検診の受診方法



乳がんの集団検診

期日 9月28日(月)・29日(火)、10月6日(火)・7日(水)
受付時間 午後0時30分～1時30分
場所 保健センター
 ※乳がんの集団検診を希望する場合は、同時に大腸がん検診も受診できます。検診日までに受診はがきと大腸がん検査容器を送付します。

乳がんの個別検診

受診券はがきが届いたら医療機関へ予約してください。
医療機関名
 ・行田中央総合病院健康管理センター ☎553-2426
 ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111



がん検診を初めて受けます

林 順子さん (矢場)

がん検診を今年初めて受けます。がんのことを、今まで他人事のように考えていましたが、身近な人からがんの話、特に乳がんの話聞き、「自分も受けてみようかな」と思い、申し込みました。また、「がんは早期発見なら治る病気」と聞いたことも後押しになりました。今回の受診をきっかけに、毎年受けたしたいと思います。



1人でも多くの方にがん検診を受けてほしい



山中 貴恵さん (看護師)

がん検診について「周りの人が、がん検診を受け始めたから気になって受けた」「市の検診でがんが発見され、すぐに治療できてよかった」という声を聞きます。健康に過ごすためにも、1人でも多くの方にがん検診を受けてもらいたいです。



行田市のがん検診の現状は？

(平成25年度)

受診率(%)	胃がん検診	肺がん検診	大腸がん検診	子宮がん検診	乳がん検診
行田市	7.4	9.0	21.6	24.1	34.9
県平均	7.3	17.1	21.9	30.5	29.7

“もっとたくさんの方に受けてほしいのです”



メリットたくさんがん検診

～財布にもやさしい行田の検診～

- **安価な費用**
⇒各検診とも、4,000円～13,000円の検査が、200円～1,000円の自己負担で受けられます。
- **検査方法が安全かつ短時間**
⇒体への負担がほとんどありません。
- **がんの早期発見ができる**
⇒早期治療につながります。
- **がん以外の異常も分かる**
⇒例えば、大腸がん検診ではポリープなどの病気の早期発見もできます。



今後のがん検診の日程

～保健センターや医療機関で実施しています～

肺がん・大腸がんの集団検診

日時 9月24日(休)・25日(金)午後1時～2時
場所 保健センター
申し込み 同センター ☎553-0053

大腸がん、乳がん、子宮がん、前立腺がんの個別検診

期間 平成28年2月29日(月)まで
場所 医療機関
申し込み 4月に世帯配布した「保健センターのお知らせ」を参照の上、申し込みください。



毎年がん検診を受診しています

澤田 春雄さん (渡柳)

毎年がん検診を受けています。趣味や旅行、孫の成長を見守るためには、健康であることが何より大事です。健康のためには、日頃から病気を予防し、検診を自主的に受けることが大切です。そしてそれは、家族のためでもあります。高齢社会では、健康で長生きしないと意味がありません。今後も健康のために、欠かさずがん検診を受けていきたいと思っています。